2023年12月1日

教育革新センター長

神田　学

オンデマンドコース（MOOC・SPOC）開発の募集について

本学では2015年10月より、MITとハーバード大が共同設立したedXからオンライン講座（MOOC）を配信しています。代表的なMOOCプラットフォームであるedXにて、世界の有力大学と並んでMOOCを配信することは、本学教員の研究、教育を広く世界に向けて発信し、認知度をさらに高めるよい機会であると考えています。教育革新センター・オンライン教育部門（OCRD）では、本学から発信するMOOCの開発について、自薦他薦を問わず公募しています。あわせて、学内授業で利用するオンデマンドコース（SPOC）開発についても下記の通り募集しています。

記

1．募集内容

1. 学外向けオンデマンドコース（MOOC）開発・開講

世界に向けて配信するMOOC開発を希望する教員を募集します。コンテンツ開発（教材開発[講義資料・課題作成]）は応募者が実施し、教育革新センターが映像講義の撮影、編集作業を行います。また、翻訳・校正、イラスト・図表の書き起こし等の外部委託費は必要に応じて教育革新センターで負担します（開発費の補助が必要な場合は，予算請求書を提出してください）。MOOC開発の具体的な流れは別紙を参考ください。なお、募集は4週間以上の英語でのオンライン授業（各週：講義10分間×6本程度、クイズ等の課題で構成）とし、開発決定後、1年以内にMOOCを開発、公開できることを前提とします（コース開発期間，ベータテスト期間，公開日などの開発スケジュールを示してください）。

1. 学内向けオンデマンドコース（SPOC）開発・開講

全学など共通利用するオンライン授業開発を希望する教員を募集します。コンテンツ開発（教材開発[講義資料・課題作成]）は応募者が実施し、教育革新センターは映像講義の撮影、簡易編集作業、また必要に応じて翻訳・校正、イラスト・図表の書き起こし等の作業は外部委託します（委託費用は教育革新センターが負担）。日本語もしくは英語でのオンライン授業を対象とします。

例：全学向け技術者倫理、情報倫理等

２．応募資格

本学の常勤教員、もしくは常勤教員を含む教員によるグループ（自薦他薦は問いません）

３．応募方法

応募を希望される方は、教育革新センターホームページ上の応募フォーマットに必要事項をご記入いただき、教育革新センター・オンライン教育部門（oedo@citl.titech.ac.jp）宛に提出してください。また、応募に関するお問い合わせやご相談があれば、お気軽にご連絡ください。なお、応募内容によって、担当者よりヒアリングを実施させていただく場合があります。

４．審査方法

応募内容をもとに、教育革新センター定例会議の下に設置された選考チームにおいて審査を行い、プロジェクトを決定します。

５．審査の観点

【学外向けオンデマンドコース (MOOC)】

* 本学の研究及び教育の強みを社会に向け発信し、本学の認知度を高めることに資するコースとなっているか。
* 分野的かつ教育的妥当性が認められる内容となっているか。
* コースは細分化されたコンテンツによって系統立てて設計されているか。
* 講座公開後には、管理・運営ができる体制が整っているか。
* 採択後、1年以内に開発及び公開ができるか。
* 教育革新センターとの協働において、開発する体制が整っているか。

【学内向けオンデマンドコース (SPOC)】

* 本学のオンデマンド教材として、学習保障の観点から教育効果が期待される内容となっているか。
* 本学のオンデマンド教材として、全学への波及効果が認められる内容となっているか。
* 分野的かつ教育的妥当性が認められる内容となっているか。
* コースは細分化されたコンテンツによって系統立てて設計されているか。
* 講座公開後には、管理・運営ができる体制が整っているか。
* 教育革新センターとの協働において、開発する体制が整っているか。

６．スケジュール

応募後、担当者とのヒアリングや選考チームによる審査を経て1〜3ヶ月を目処に応募者へ採否をご連絡します。また、採択決定後、他のMOOC及び SPOC開発の実施時期をご相談させていただく場合があります。

【本件担当，連絡先】

教育革新センター　オンライン教育部門

内線：2993　Email: [oedo@citl.titech.ac.jp](mailto:oedo@citl.titech.ac.jp)

参考資料

■本学におけるMOOC提供について

MOOC（Massive Open Online Course）は、インターネットで誰もが受講することができるオンライン講座（オンデマンドコース）です。本学では地球惑星科学、建築学、電気電子工学、技術者倫理、オートファジー、ものつくり（機械工学）、経営工学、法律、コンピュータサイエンスのMOOCを配信しています。

■本学におけるオンデマンドコース開発の流れ：4週間構成のMOOCの場合



オンライン教育部門